

Yahoo! JAPAN、新サービス「Yahoo!ニュースBUSINESS」を公開 ～ビジネスパーソンが“知って、理解し、考える”場を提供～

2012年7月12日

ヤフー株式会社

Yahoo! JAPAN、新サービス「Yahoo!ニュースBUSINESS」を公開

～ビジネスパーソンが“知って、理解し、考える”場を提供～

「Yahoo!ニュースBUSINESS」のアドレス：

<http://newsbiz.yahoo.co.jp>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、Yahoo!ニュースBUSINESSを公開しました。Yahoo!ニュースBUSINESSは、有名ビジネス媒体の経済・ビジネスジャンルの記事や経済ジャーナリスト、コラムニスト、ブロガーなど専門家の主張、見解などを無料で提供するサービスです。

本サービスは、自分のスキルアップやキャリア形成に意欲的なビジネスパーソンを対象にしており、ビジネスジャンルのニュースとコラムを中心に提供してまいります。

ユーザーが記事に対する意見を投稿、共有することができ、さまざまな人の意見を客観的に閲覧することを可能にしています。Yahoo!ニュースBUSINESSは、ビジネスパーソンにとって、課題を知り、理解し、考える場になることを目指していきます。

なお、本サービスは、PC、スマートフォン(ブラウザ版、Androidアプリ版)にて公開します。

詳細は以下のとおりです。

■記事に対するさまざまな「意見」が閲覧可能

記事+専門家の具体的な見解（解説、主張、書評など）や、記事に対する一般ユーザーのコメントやソーシャルサービス上での反応を知ることが出来ます。

■ビジネスパーソン向けに記事の分類を最適化

国内は主要ニュースをはじめ、経済コラム、人事情報、そして海外からはアジア圏の速報を強化。さらに読み物として、キャリアや成長、仕事術といったビジネスパーソンの利用に最適化した記事分類を行っています。またこれらのカテゴリ分類と並行して、証券コードをベースに再編した16区分から業界ごとの記事を引き出すこともできます。

■効率的に情報を取得する為の、業界及びキーワード登録機能

自分の関心のある業界、キーワードを登録することで合致する記事を一覧で表示することができます。

■気になる記事のクリップ機能

自分が気になる記事を後からデバイスをまたいで読めるクリップ機能を搭載しています。

<情報提供元 媒体名一覧> (2012/7/12時点 順不同)

SankeiBiz

時事通信

ロイター

Bloomberg

CNET Japan

ダイヤモンド・オンライン

東洋経済オンライン

プレジデント

JBpress

NNA

済龍 China Press

NRI研究員の時事解説

帝国データバンク

ビジネスブックマラソン

伊藤 洋一

小林 啓倫

橘 玲

森本 紀行

城 繁幸

前屋 毅

山崎 元

Financial Times(JBpress)

The Economist(JBpress)

また、スマートフォンで使える「Yahoo!ニュースBUSINESS」のAndroid版アプリも本日公開しました。

<Yahoo!ニュースBUSINESS Android版アプリ仕様>

- 配信開始日：Android版 2012年7月12日
- Google play 「Yahoo!ニュースBUSINESS」公式アプリ 紹介ページ：
<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.yahoo.android.newsbiz>
- 料金：無料（※ただしアプリのダウンロードなどの通信費はお客様負担となります）
- 推奨仕様：Android 2.2以降

- 特徴紹介

- ◆PC、スマートフォンでの一部機能に加え電波の届かないところでも記事の詳細まで読める「先読み機能」を搭載しています。

<画面イメージ>



■公式Twitterアカウント

http://twitter.com/YahooJP_newsbiz

■Facebookページ

<https://www.facebook.com/yahoonewsbizjp>

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4984万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年5月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。